

令和4年度 太陽光発電実績データ

発電量と削減量

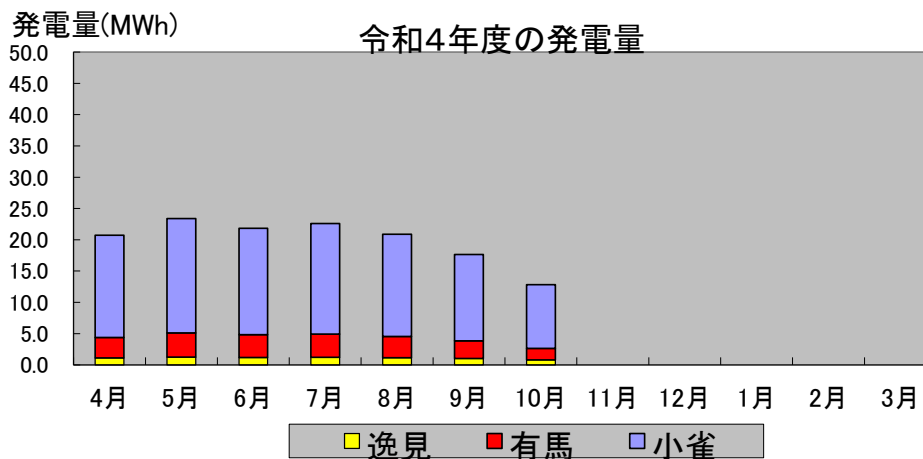
	逸見発電量	有馬発電量	小雀発電量	逸見+有馬+小雀発電量	CO ₂ 削減量
4月分	1.13 MWh	3.26 MWh	16.32 MWh	20.71 MWh	9.25 t-CO ₂
5月分	1.25 MWh	3.88 MWh	18.27 MWh	23.40 MWh	10.45 t-CO ₂
6月分	1.19 MWh	3.65 MWh	16.99 MWh	21.83 MWh	9.75 t-CO ₂
7月分	1.22 MWh	3.70 MWh	17.68 MWh	22.60 MWh	10.10 t-CO ₂
8月分	1.16 MWh	3.38 MWh	16.35 MWh	20.89 MWh	9.33 t-CO ₂
9月分	1.02 MWh	2.82 MWh	13.80 MWh	17.64 MWh	7.88 t-CO ₂
10月分	0.79 MWh	1.84 MWh	10.19 MWh	12.82 MWh	5.73 t-CO ₂
合計	7.76 MWh	22.53 MWh	109.60 MWh	139.89 MWh	62.49 t-CO ₂

※ 逸見・有馬・小雀合計発電量139.89MWhは、家庭1件あたり一か月平均の使用量で計算すると約562世帯分相当の使用量になります。

東京電力2015年度末の家庭1軒あたりの使用量から算出しています。

(小雀浄水場発電量は、共同施設のため横須賀市分発電量)

(CO₂排出係数は、環境省・経済産業省公表、電気事業者別排出係数-R2年度実績-に記載の東京電力エネルギーパートナー株式会社基礎排出係数0.447kg-CO₂/kWhを使用しています。)



小雀浄水場の太陽光発電について

小雀浄水場は、横須賀市と横浜市が横浜市戸塚区小雀町に共同で建設した浄水場です。

全体では日量820,000m³で、横須賀市分として日量217,800m³の浄水能力があります。

小雀浄水場では、平成12年度から異物混入防止対策としてろ過池に覆蓋をし、その上に太陽光発電設備を設置しています。

小雀浄水場の運転管理は、横須賀市が横浜市に委託しており、管理費用の負担比率が、小雀浄水場の太陽光発電で得られたCO₂削減量の横須賀市分として分配されています。

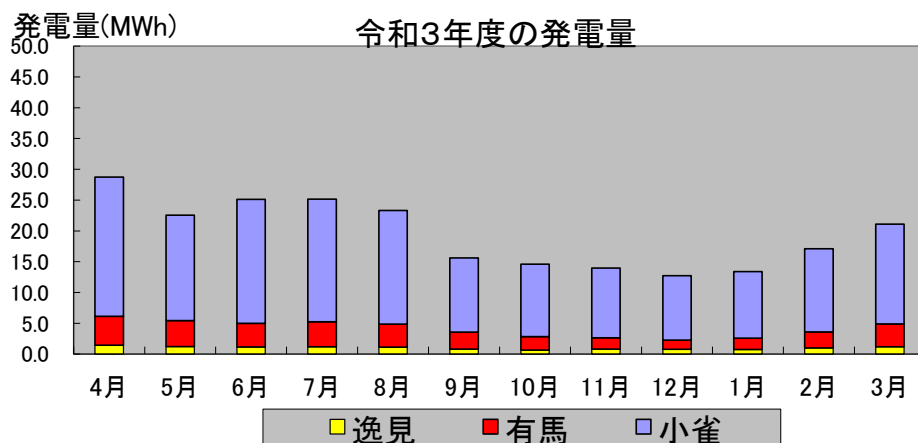
令和3年度 太陽光発電実績データ

発電量と削減量

	逸見発電量	有馬発電量	小雀発電量	逸見+有馬+小雀発電量	CO ₂ 削減量
4月分	1.44 MWh	4.70 MWh	22.60 MWh	28.74 MWh	12.01 t-CO ₂
5月分	1.21 MWh	4.22 MWh	17.11 MWh	22.54 MWh	9.42 t-CO ₂
6月分	1.16 MWh	3.83 MWh	20.14 MWh	25.13 MWh	10.50 t-CO ₂
7月分	1.19 MWh	4.05 MWh	19.90 MWh	25.14 MWh	10.50 t-CO ₂
8月分	1.13 MWh	3.74 MWh	18.45 MWh	23.32 MWh	9.74 t-CO ₂
9月分	0.82 MWh	2.76 MWh	12.02 MWh	15.60 MWh	6.52 t-CO ₂
10月分	0.65 MWh	2.18 MWh	11.77 MWh	14.60 MWh	6.10 t-CO ₂
11月分	0.81 MWh	1.83 MWh	11.31 MWh	13.95 MWh	5.83 t-CO ₂
12月分	0.79 MWh	1.48 MWh	10.45 MWh	12.72 MWh	5.31 t-CO ₂
1月分	0.75 MWh	1.82 MWh	10.82 MWh	13.39 MWh	5.59 t-CO ₂
2月分	1.01 MWh	2.58 MWh	13.50 MWh	17.09 MWh	7.14 t-CO ₂
3月分	1.20 MWh	3.68 MWh	16.22 MWh	21.10 MWh	8.81 t-CO ₂
合計	12.16 MWh	36.87 MWh	184.29 MWh	233.32 MWh	97.47 t-CO ₂

※ 逸見・有馬・小雀合計発電量233.32MWhは、家庭1件あたり一か月平均の使用量で計算すると約938世帯分相当の使用量になります。

東京電力2015年度末の家庭1軒あたりの使用量から算出しています。
 (小雀浄水場発電量は、共同施設のため横須賀市分発電量)
 (CO₂排出係数は、0.418kg-CO₂/kWhを使用しています。)



小雀浄水場の太陽光発電について

小雀浄水場は、横須賀市と横浜市が横浜市戸塚区小雀町に共同で建設した浄水場です。

全体では日量820,000m³で、横須賀市分として日量217,800m³の浄水能力があります。

小雀浄水場では、平成12年度から異物混入防止対策としてろ過池に覆蓋をし、その上に太陽光発電設備を設置しています。

小雀浄水場の運転管理は、横須賀市が横浜市に委託しており、管理費用の負担比率分が、小雀浄水場の太陽光発電で得られたCO₂削減量の横須賀市分として分配されています。